

Manual □ あめこんこん

Step 1

まずは全員で練習する

【メロディーユニゾン】

- ・子どもが歌いやすい音の高さで歌いはじめる。
- ・「たんとふれ」と「ちっとふれ」を強弱の変化 (*f/p*) をつけて歌うとよい。

☞ユニゾン：全員で同じメロディーを歌うこと（斉唱）

Step 2

伴奏パートを練習する

【伴奏（オスティナート）ユニゾン】

- ・歌いはじめの音をそろえる。

☞オスティナート：同じメロディーを繰り返すこと

Step 3

Step 1 と Step 2 を
重ねる

【メロディーユニゾン】 + 【伴奏ユニゾン】

- ・伴奏を2回くり返してからメロディーが入る。

Step 4

伴奏パートを
2つに分ける

【伴奏カノン】

- ・最初のパートが①の部分から歌い、後から入るパートは②の部分から歌いはじめる。
- ・パートの歌いはじめの音をそろえる。

☞カノン：同じメロディーをずらして歌うこと（輪唱）

Step 5

Step 1 と Step 4 を
重ねる

【メロディーユニゾン】 + 【伴奏カノン】

- ・【伴奏カノン】を2回くり返してからメロディーが入る。

Step 6

メロディーパートを
2つに分ける

【メロディーカノン】

- ・最初のパートが①の部分から歌い、後から入るパートは②の部分から歌いはじめる。
- ・パートの歌いはじめの音をそろえる。

Step 7

Step 4 と Step 6 を
重ねる

【メロディーカノン】 + 【伴奏カノン】

- ・【伴奏カノン】を2回くり返してから【メロディーカノン】が入る。

☆うまくいかないときは、ユニゾンに戻って練習しましょう。

☆手遊びをつけるなど、遊び感覚で楽しく歌うこともできます。

その場合、テンポが速くなりやすいので、ゆっくりリズムをそろえて歌うと良いでしょう。

☆向かいあって歌ったり、歌詞・手遊びは自由に工夫してください。

あめこんこん

東北地方のわらべうた

①
あ め こん
②
こん
ゆ き こん
こん
①
②
こん こん こん こん こん こん

5
お て ら の ま え さ たん と ふ れ
ちつ と ふ れ
こん こん こん こん こん こん

音楽用語

- ユニゾン： 同度の音、あるいは同度の旋律を1声部あるいは数声部と一緒に演奏すること。しかし、女声と男声のように実音がオクターヴ離れているような場合にもいう。合唱の練習ではこの同度の練習は基礎的に大切である。より正確な同度の音高を必要とするのはもちろん、各音の音色の統一がなければ、人声の美しい和声は得られない。

- カノン： 厳格な模倣様式による多声楽曲の形式および技法。ある1声部の旋律を他の声部が忠実に模倣し、共に進行していくもの。2声カノン、3声カノンや2重カノン、同度カノン、2度カノン…など、声部の数や音程関係など様々な見地から分類されている。

- オスティナート： ある一定の音型を、楽曲全体を通じて、あるいはまとまった楽節全体を通じて、同一声部で、同一音高で、たえずくり返すことをいう。オスティナートは、しばしばバスにあらわれ、それはとくに〈basso ostinato〉〈ground〉と呼ばれる。しかし他の声部に現れることもある。

[出典]

- ・目黒惇編（1983）『新訂合唱事典』 音楽之友社.
- ・浅香淳編（1991）『新訂標準音楽辞典』 音楽之友社.
- ・柴田南雄、遠山一行総監修（1996）『ニューグローブ世界音楽大事典』 講談社.

参考文献

- ・フォライ・カタリン、セーニ・エルジェーベト共著（1975）『コダーイ・システムとは何か』
羽仁協子、谷本一之、中川弘一郎共訳、全音楽譜出版社.

- ・尾原昭夫選曲（1994）『日本のわらべうた [歌曲集 1,2,3]』 柳原書店.